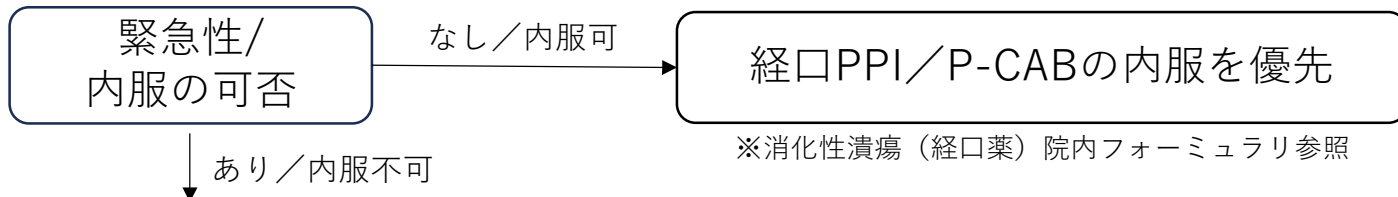


# 消化性潰瘍（注射薬）院内フォーミュラリ〈PPI〉

監修 消化器内科 島田友香里医長  
 薬剤部 森良江  
 薬学部実習生 森川 悠登  
 初版作成 2025.10  
 2026.4 改訂

参考：各種添付文書  
 薬価：2026年4月時点



薬剤名	第一選択薬 オメプラゾール注射用20mg「日医工」	(要時) タケプロン静注用30mg
薬価	339.0円/瓶	430.0円/瓶
適応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出血を伴う胃潰瘍、十二指腸潰瘍、急性ストレス潰瘍および急性胃粘膜病変</li> <li>・Zollinger-Ellison症候群</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出血を伴う胃潰瘍、十二指腸潰瘍、急性ストレス潰瘍および急性胃粘膜病変</li> </ul>
併用禁忌	リルピピリン塩酸塩（エジュラント）：左記薬剤の <b>作用減弱</b>	
併用注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ジアゼパム、フェニトイン、シロスタゾール：これらの<b>作用増強</b></li> <li>● ワーファリン：<b>抗凝固作用の増強</b>，出血のおそれ</li> <li>● ジゴキシン，メチルジゴキシン：これらの<b>作用増強</b></li> <li>● イトラコナゾール，チロシンキナーゼ阻害薬，ゲフィチニブ，エルロチニブ：これらの<b>作用減弱</b></li> <li>● ポリコナゾール：<b>オメプラゾールの作用増強</b></li> <li>● セント・ジョーンズ・ワート含有品：<b>オメプラゾールの作用減弱</b></li> <li>● クロピドグレル硫酸塩：左記薬剤の<b>作用減弱</b></li> <li>● タクロリムス：機序不明，左記薬剤の<b>作用増強</b></li> <li>● メトトレキサート：機序不明，左記薬剤の<b>血中濃度上昇</b>→高用量のメトトレキサート投与する場合は一時的にオメプラゾール中止を考慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ジアゼパム，フェニトイン，タクロリムス：これらの<b>作用増強</b></li> <li>● ジゴキシン，メチルジゴキシン：これらの<b>作用増強</b></li> <li>● イトラコナゾール，チロシンキナーゼ阻害薬，ゲフィチニブ，ボスチニブ水和物，ニロチニブ塩酸塩水和物，エルロチニブ塩酸塩，アカラブルチニブ，セリチニブ，ダサチニブ水和物，ダコミチニブ水和物，ラパチニブトシル酸塩水和物，カプマチニブ塩酸塩水和物：これらの<b>作用減弱</b></li> <li>● 酸化マグネシウム：左記薬剤の<b>作用減弱</b></li> <li>● ベルモスジルメシル酸塩：左記薬剤の<b>血中濃度低下</b></li> <li>● メトトレキサート：機序不明，左記薬剤の<b>血中濃度上昇</b>→高用量のメトトレキサート投与する場合は一時的にオメプラゾール中止を考慮</li> <li>● テオフィリン：左記薬剤の<b>血中濃度低下</b></li> </ul>

薬価が**より安く**、**併用薬が少ない患者の第一選択**。  
 Zollinger-Ellison症候群にも適応あり

薬価が**高く**、相互作用等で**オメプラゾール使用に支障のある患者**や**オメプラゾールで効果がない場合に選択**